

やまなしの福祉

YAMANASHI WELFARE

福祉情報紙 7 2005年 月号 NO.266



ひまわり号を走らせる山梨実行委員会 ～北杜市のフラワーセンター～

CONTENTS

特集 知的障害者の自立を支援 2～3

- ・福祉人材センターニュース 第1回福祉ワークガイダンス 4
- ・ほっとすぽっと 傾聴ボランティア 山梨はあとの会 6
- ・広がれ！地域福祉 笛吹市社会福祉協議会 7
- ・福祉施設訪問 児童養護施設 めだかの学校ジュニア 7
- ・みんなのひろば 山梨県社会福祉士会 会長 8

発行 社会福祉法人 山梨県社会福祉協議会

〒400-0005 甲府市北新一丁目2-12 TEL 055-254-8610 FAX 055-254-8614
<http://www.y-fukushi.or.jp/>

「地域で暮らす」を目指す



知的障害者の自立を支援

「この子らを世の光に」。戦後、重症心身障害児教育の先駆者である糸賀一雄氏が残した言葉です。この言葉の意味には、どんな重い障害をもっている人でも発達する可能性があり、障害者も健常者と変わらぬ社会保障の実現を—という糸賀氏の思いが込められています。「措置」

から「契約」へと移行した支援費制度の導入から3年。財政面など幾つかの課題を抱え、現在国会では改正法案「障害者自立支援法」が審議されています。そこで今月号では、障害者の「自立」をキーワードに、知的障害者の福祉サービスの取り組みについて紹介します。

みだいで

「個別支援計画」を推進 開放事業でクラブ発足

みだい寮（韮崎市・社会福祉村）は知的障害者の入所型の施設で、当事者の親たちの



みだいクラブで行われている手工芸の様子

会「山梨県手をつなぐ親の会」によって昭和62年に設立されました。以来、在宅で生活することが困難な重度の障害者に生活の場を提供するとともに、更生に必要な支援を行ってきました。

社会福祉基礎構造改革により、契約型の福祉サービスが展開される中で、みだい寮でも利用者の自立に重点を置いた取り組みが進んでいます。一つは、「施設から地域へ」の取り組みです。

これは、入所している方を単に支援するのではなく、地域で暮らすことを前提とした支援を行うもので、施設では、個々の状況に合わせた「個別支援計画」に力を入れていきます。

支援にあたっては、様々な活動プログラムがあり、買い物や料理を作るといった日常的なものから、木工の製作や

農園芸などの作業訓練、音楽療法やホースセラピーなどの機能回復訓練があります。

あらかじめ利用者の意向を踏まえ、家族の承諾のもとに支援が行われます。

「利用者の個性に合わせた支援を行う。そうするとその方の良さが出てきます。利用者ももっと輝けるような支援体制を整えたい」。施設長の戸島昭彦さんは語ります。

平成16年には居室の個室化と自活訓練スペースを含めた施設の増改築が行われ、本年度中には、重度の障害者を含めたグループホームも設置される予定です。

二つめは、「在宅障害児（者）」への取り組みです。

昨年6月から地域への開放事業として「みだいクラブ」を立ちあげました。在宅の障害児（者）に充実した余暇を過ごしてもらおうと、休日や夏休みを利用しイベントを開催しています。

クラブは、児童向けと一般向けがあり、手工芸・フライングディスク・エアロビクスなどレクリエーションやスポーツを楽しむことができます。イベントの支援には、施

設職員が交替あたり、ポラ
ンティアの受け入れも行って
います。
戸島さんは「18年間培って
きた施設支援のノウハウを地
域に還元したい。これからも
クラブ活動の充実を図ってい
きたい」と語ります。

施設では本年度中にも、在
宅障害児(者)のためのデイ
サービス事業に取り組む方針
です。
最後に知的障害者の支援団
体である「山梨県手をつなぐ
育成会」の望月雄三会長にお
話しを伺いました。



望月会長 支援費制度の導
入や障害
者自立支
援法案な
ど障害者
福祉施策

望月会長 支援費制度の導
入や障害
者自立支
援法案な
ど障害者
福祉施策
の急転換に大変驚いていると
ころです。障害者の自立支援

には、期待するところもあり
ますが、障害者への就労支援
などまだ様々な議論があると
思います。
みだいなは、当事者の親た
ちの「親亡き後の我が子の幸
せ」を願って設立しました。私
は障害を一つの個性だと考え

ポルトセンターハロハロ



白根福祉乗馬公園で乗馬を楽しむ利用者

子どもの社会参加推進 大人には働く場相談も

山梨市下栗原に4年前、サ
ポルトセンターハロハロが設
立されました。

「峡東地域に障害児の放課
後の居場所となる拠点をつく
って欲しい」という甲府市の
かえで養護学校に通う保護者
からの要請に、社会福祉法人
三富福祉会が応えました。

「ハロハロ」とは、フィリ
ピンの言語で「ごちゃませ」
の意味。全ての人が障害のあ
るなしに関わらず、自分らし
さを大切にしながら、地域に
溶け込み自然の形で暮らせた
ら…そんな思いが込められて
います。

障害児の一時預かり所とし
てスタートした同センター
は、当初は20人程度だった利
用者も、現在では200人を
超え、地域に暮らす障害者や
その家族の様々なニーズに対
応し、サービスを繰り広げて

います。

障害児(者)の福祉サービ
スが契約制度へと移行した現
在、ハロハロでは、障害の重
さに関係なく利用者本人が、
自分自身の生き方を主体的に
選択・実現できるように取り
組みを行っています。

一つは、障害児への取り組
みです。家族の急な用事で預
けられることが多い障害児。
その中でできるだけ社会参加
活動の機会を増やし、経験を
積みながら将来に向けて「選
択する力」を養います。

ハロハロのコーディネータ
ー・吉村純さんは「利用者本
人から、センターを使って何
かをしてみたい」という意思
表示が出てくることを目標
としています」と語っていま
す。

二つめは、障害者への取り
組みです。これは親の年齢を

考え、親亡き後にも、地域で
暮らし続けられるように、自
立へと向けた支援です。

グループホームでの生活や、
一人暮らしに向けた支援を実
施。ホームヘルプサービスを
利用し、身辺整理や料理づく
りなどの身の回りのことや、
少し範囲を広げて病院や交通
機関といった社会的資源を活
用することを覚えていきま
す。

またセンターでは、障害者
就業センターやハローワーク
と連携し、利用者の就労に向
けた取り組みを行っています
。日常生活訓練と就労相談
で、障害者の支援を両側から
支えます。

「一人でも多くの方が住み
慣れた地域で、自分らしい生
活を送っていけるように支援
していきたいと思えます」と
吉村さんは話しています。

福祉人材センターニュース

第1回福祉ワーク
ガイダンスの開催

福祉関係の職場へ就労を希望する方や福祉の仕事に関心のある方を対象に、求人者と直接面談を行う 第1回目の「福祉ワークガイダンス」を開催いたします。

■日時 平成17年8月19日
(金) 午後1時開会(受付は正午から)

■会場 アピオ甲府(中巨摩郡昭和町西条3600)

■内容

・現在の雇用情勢に関する講演

・合同面接コーナー
・種別施設相談コーナー

・福祉のしごとなんでも相談コーナー
・福祉人材登録コーナー
・関係機関相談コーナー
・ハローワーク相談コーナー
・資料コーナー

出張相談

センターは、富士北麓・東部地域の方々にご利用いただくため、出張で相談を行っています。

「福祉の仕事がしたい、関心がある」という方はぜひご相談ください。

■会場

下吉田コミュニティセンター
(富士吉田市下吉田886)

ビデオライブラリーの追加

ビデオライブラリーに新刊が加わりました。

学校や地域・職場での学習会などで幅広くご利用ください。

・「ビデオ家族・本人のため

の統合失調症講座」(全3巻)

・「統合失調症の理解のために」(全5巻+テキスト)

このほか、約280本のビデオを収録しております。

利用方法など問い合わせはセンター担当・宝福まで。

【平成17年度・出張相談予定表(7月以降)】

7月	6日・20日
8月	10日・24日
9月	7日・21日
10月	5日・19日
11月	9日・22日
12月	7日・21日
1月	11日・25日
2月	8日・22日
3月	8日・22日

出張相談に関する詳細は、福祉人材センターまでお問い合わせください。

■開催日

毎月第2・第4水曜日(午前10時〜午後3時) 11月23日は祝日のため22日)

第18回社会福祉士・
介護福祉士・精神保健
福祉士試験について

■社会福祉士

試験日 平成18年1月29日(日)

■介護福祉士

筆記試験 平成18年1月29日(日)

実技試験 平成18年3月5日(日)

■精神保健福祉士

試験日 平成18年1月28日(土)及び29日(日)

■合格発表

3福祉士とも平成18年3月31日(金)

■問い合わせ

財団法人社会福祉振興・試験センター

試験案内専用電話(24時間対応) 03-3486-7559

試験室電話 03-3486-7521

ホームページ <http://www.soc.or.jp>

(介護技術講習会については8面のおしらせに掲載しています)



システムラインナップ
「ほのほの」シリーズ

第一システム販売株式会社
情報処理システム事業部
甲府市国母6-4-3
TEL:055-228-3677

福祉関連業務支援ソフトウェアの導入からサポートまで

各種御会合承ります



TEL 055-253-4345

財団法人 山梨日日新聞厚生文化事業団

サポートします
やまなしの福祉

〒400-8505 甲府市北口2-6-10 ☎055-231-3106

求人情報

(平成17年7月15日現在)

求人票番号	施設種別	求人職種	雇用形態	勤務地	募集人数	資格要件 (◎必須 ○いずれか必須 △望む)	年齢
0170066	保育所	保育士	パート	笛吹市	1	◎保育士	20~40
0170067	総合施設	保健師	パート	笛吹市	1	○保健師○看護師	不問
0170068	保育所	看護師	常勤の非常勤	笛吹市	2	○看護師○保健師○准看護師	不問
0170069	老人デイサービス事業	生活指導員	常勤(1年)	甲府市	1	◎社会福祉主事△ヘルパー2級	不問
0170071	知的障害者地域生活支援事業	ホームヘルパー	パート	甲府市	2	◎ヘルパー2級	不問
0170072	訪問介護	ホームヘルパー	その他	甲斐市	3	◎ヘルパー2級	不問
0170075	訪問介護	ホームヘルパー	パート	甲府市	2	○介護福祉士○ヘルパー1級○ヘルパー2級	25~45
0170077	通所介護	調理員	パート	甲府市	2		~59
0170078	通所介護	介護職員	パート	甲府市	5	◎ヘルパー2級	~55
0170079	通所介護	看護師	パート	甲府市	2	○看護師○准看護師	20~55
0170080	通所介護	介護支援専門員	正 規	甲府市	2	◎介護支援専門員	~59
0170081	訪問介護	ホームヘルパー	パート	甲府市	5	◎ヘルパー2級	~59
0170082	特別養護老人ホーム	看護師	正 規	上野原市	3	○看護師○准看護師	不問
0170084	保育所	保育士	常勤(1年)	勝沼町	1	◎保育士	不問
0170086	保育所	保育士	非常勤	甲府市	2	◎保育士	20~40
0170087	特別養護老人ホーム	介護職員	正 規	身延町	2	◎ヘルパー2級△介護福祉士	20~45
0170088	特別養護老人ホーム	看護師	正 規	身延町	1	○看護師○准看護師	不問
0170089	特別養護老人ホーム	介護支援専門員	正 規	身延町	1	◎介護支援専門員	20~60
0170094	訪問介護	ホームヘルパー	パート	笛吹市	2	◎ヘルパー2級	不問
0170097	特別養護老人ホーム	介護職員	正 規	甲府市	2	○介護福祉士○ヘルパー2級	20~45
0170099	知的障害者更生施設(入所)	生活支援員	正 規	甲府市	1	△介護福祉士◎ヘルパー2級	不問
0170100	知的障害者更生施設(入所)	看護師	正 規	甲府市	1	◎看護師	不問
0170101	その他の知的障害者福祉	その他	非常勤	甲府市	1		不問
0170103	保育所	看護師	パート	昭和町	1	◎看護師	25~45
0170104	身体障害者授産施設	看護師	常勤(1年)	甲府市	1	○看護師○准看護師	~55
0170105	特別養護老人ホーム	介護職員	常勤(1年)	南アルプス市	1	△ヘルパー2級	20~45
0170106	訪問介護	ホームヘルパー	パート	昭和町	6	○介護福祉士○ヘルパー1級○ヘルパー2級	不問
0170107	特別養護老人ホーム	介護職員	常勤(1年)	山梨市	1	△介護福祉士△ヘルパー2級	不問
0170108	特別養護老人ホーム	理学療法士	正 規	山梨市	1	◎理学療法士	不問
0170109	特別養護老人ホーム	介護職員	正 規	山梨市	2	◎ヘルパー2級△介護福祉士	不問
0170110	特別養護老人ホーム	介護職員	常勤(1年)	山梨市	2	◎ヘルパー2級△介護福祉士	不問
0170111	通所介護	介護職員	パート	笛吹市	3	○介護福祉士○ヘルパー1級○ヘルパー2級	30~45
0170113	居宅介護支援事業	介護支援専門員	正 規	山梨市	1	◎介護支援専門員	不問
0170114	訪問介護	ホームヘルパー	パート	笛吹市	3	◎ヘルパー2級	不問
0170115	保育所	保育士	正 規	甲府市	1	◎保育士	20~25
0170117	通所介護	介護職員	パート	甲府市	2	△ヘルパー2級△介護福祉士△看護師	不問
0170118	通所介護	看護師	パート	甲府市	1	◎看護師	不問
0170119	総合施設	介護職員	パート	甲府市	2	○介護福祉士○ヘルパー2級	20~40
0170120	訪問介護	ホームヘルパー	パート	峡南圏域	6	◎ヘルパー2級△ヘルパー1級△介護福祉士	不問
0170121	訪問介護	ホームヘルパー	パート	勝沼町	6	◎ヘルパー2級△ヘルパー1級△介護福祉士	不問
0170123	特別養護老人ホーム	看護師	正 規	山梨市	1	○看護師○准看護師	不問
0170124	身体障害者療護施設	介護職員	常勤(1年)	中道町	1		不問
0170127	痴呆対応型共同生活介護	施設長	正 規	山梨市	1		28~45
0170129	知的障害者更生施設(入所)	生活指導員	パート	忍野村	1		不問
0170130	児童自立支援施設	児童生活支援員	非常勤	中道町	1		不問
0170131	特別養護老人ホーム	介護職員	パート	南アルプス市	1	◎ヘルパー2級	不問
0170132	老人デイセンター	介護職員	パート	南アルプス市	1	◎ヘルパー2級	不問
0170135	身体障害者療護施設	介護職員	常勤(1年)	中道町	1		不問
0170138	保育所	保育士	常勤の非常勤	甲府市	1	○保育士○看護師	20~50
0170139	知的障害者地域生活支援事業	その他	パート	増穂町	1		不問
0170140	肢体不自由児施設	作業療法士	常勤(1年)	韮崎市	1	◎作業療法士	不問
0170141	特別養護老人ホーム	介護支援専門員	正 規	甲府市	1	◎介護支援専門員	25~50
0170142	知的障害児施設	生活支援員	非常勤	南アルプス市	2	△保育士	不問
0170143	知的障害児施設	生活支援員	非常勤	南アルプス市	2	△保育士	不問
0170144	特別養護老人ホーム	ホームヘルパー	パート	山梨市	2	△ヘルパー2級	20~45
0170146	身体障害者療護施設	介護職員	常勤(1年)	富士河口湖町	2		20~40
0170147	老人デイサービス事業	調理員	常勤(1年)	甲府市	2	△調理師△栄養士	不問
0170149	知的障害者授産施設(通所)	調理員	正 規	増穂町	1	◎調理師	~45
0170150	知的障害者授産施設(通所)	生活指導員	臨時	増穂町	1	△ヘルパー2級△介護福祉士	不問
0170151	特別養護老人ホーム	看護師	臨 時	南アルプス市	1	○看護師○准看護師	不問
0170152	身体障害者療護施設	介護職員	常勤(1年)	甲府市	2	△介護福祉士△ヘルパー2級	20~40
0170153	通所介護	介護職員	パート	南アルプス市	2	○ヘルパー2級	不問
0170154	知的障害者更生施設(入所)	生活指導員	正 規	東山梨圏域	1	△介護福祉士△ヘルパー2級	不問
0170155	その他の身体障害者福祉	生活支援員	常勤(1年)	富士河口湖町	1	◎社会福祉主事○児童指導員	不問
0170156	訪問介護	ホームヘルパー	パート	甲府市	5	◎ヘルパー2級△ヘルパー1級△介護福祉士	不問
0170157	短期入所生活介護	介護職員	パート	笛吹市	5	◎ヘルパー2級△介護福祉士	不問
0170159	特別養護老人ホーム	介護支援専門員	正 規	甲府市	1	◎介護支援専門員	不問
0170160	知的障害者授産施設(入所)	生活指導員	常勤(1年)	南アルプス市	2	○保育士○介護福祉士○ヘルパー2級	20~35
0170161	知的障害者授産施設(通所)	ホームヘルパー	パート	富士河口湖町	1	◎ヘルパー2級	20~45
0170162	老人デイサービス事業	看護師	常勤(1年)	早川町	1	◎看護師	45~60
0170163	居宅介護支援事業	介護支援専門員	正 規	笛吹市	2	◎介護支援専門員	不問
0170166	特別養護老人ホーム	介護職員	常勤の非常勤	甲府市	5	◎ヘルパー2級	不問
0170167	通所介護	介護職員	パート	笛吹市	3	◎ヘルパー2級	不問
0170168	訪問介護	ホームヘルパー	パート	笛吹市	10	○介護福祉士○ヘルパー1級○ヘルパー2級	不問

※この他にも90件近くの求人情報があります。求人については、山梨県社会福祉協議会福祉人材センターまで、お気軽に御相談ください。 TEL 055-254-8654



傾聴ボランティア

山梨はあとの会

「傾聴ボランティア活動」と呼ばれるボランティア活動がある。介護の必要な人たちの気持ちに寄り添いながら話に耳を傾け、心のケアを目指す取り組みだ。

「山梨はあとの会」塩沢



お年寄りの声に耳を傾ける「山梨はあとの会」のメンバー

お年寄りの孤独感癒す

ひたすら相手の話を聴く

（一夫会長）は毎月一回、甲府市国玉町の介護老人福祉施設「トリアス」でお年寄りたちへの傾聴ボランティア活動に取り組んでいる。その体験での成果や課題を月一回の学習会に持ち寄って勉強を続けている。

同会は甲府・県ボランティア・NPOセンターで開かれている「傾聴ボランティア学習会」受講者の有志を中心に平成15年に発足した。ボランティアに関心のある主婦や、

が原則だ。

「例えば、お正月など家族の都合で家に帰れなかったお年寄りや話をする場合、『また帰れる機会があります』といってしまったのではダメです。帰れない寂しさを正面から受け止められるかどうかにかかっています」と塩沢さん。

塩沢さんは「かつてはお年よりの寂しさ

よりの寂しさ

実践で役立てたいと考えている介護福祉士ら20人ほどが参加している。活動の基本は根気だ。いつでも思い通りに会話ができるわけではない。しゃべりたくない人を相手に、自分が先走って会話を進めてしまうこともある。そんな時はたいがい会話としては成立しない。「相手から話してくれるのを待つ」こと

も、隣近所などの付き合いの中で解消できる面もあった。だが、それがなくなった今、だが『誠実な隣人』の役割を果たす必要がある」という。さらにその活動は「自分を知らぬことになり、経験を積むことで自分の枠を広げることにつながる」ともいう。病院での活動から始まったという傾聴ボランティアだが、不安や孤独に陥っている人たちを精神的にフォローするという役割は、現代社会の中でますます大きな意味をもつてきそう。

みんなの健康

シルバー世代の食品衛生

気温や湿度が上がると、食中毒の発生が心配されます。

ほとんどの食中毒は、数日で回復しますが、高齢者では抵抗力が弱くなっていたり、基礎疾患をお持ちの方もいて、その場合には、重症化する傾向があります。そのため、一般の方以上に注意する必要があります。



○食事を提供する方に

高齢者の方に

は、生ものの提供を避け、できる限り加熱した食品を提供するよう心がけてください。残った料理は回収し、後で食べることのないようにしてください。

手洗いや調理器具の洗浄殺菌を十分に。

○配食サービスを受ける方には、調理従事者やボランティアの方は、食事の安全性の確保には十分気をつけています。

しかし、食中毒などの事故を防ぐためには、提供を受ける側の協力も必要です。

（日下部保健所）



安心できますよ

介護タクシーサービス

ヘルパー資格のあるドライバーがお世話いたします。

合同タクシー 訪問介護事業所

介護タクシーのお問い合わせ TEL055-255-5111

指定居宅訪問介護事務所 NO.1970101075 甲府市大和町1-48



福祉関連各種大会・研修会・職場旅行等
お気軽にご相談ください。



名鉄観光 サービス株式会社

甲府営業所

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内1-8-12 白木屋ビル内

Tel 055-228-3221 Fax 055-228-1457

● 広がれ！ 地域福祉

笛吹市社協のまちづくり事業

合併後も質の高い均一サービス IT活用し高齢者の重度化防止

新生！笛吹市社会福祉協議会では、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指して、地域の主体性と住民参加を基本方針に、様々な事業を行っています。

「やってみるじゃん」は、小地域ふれあいサロンを拠点として行う総合介護予防事業です。

高齢者の閉じこもりによる重度化防止対策として、事業の効果測定にITを活用するもので、そのためのプログラム作成を平成16年度に行い、本年度実施しているものです。

さらに6支所間統一事業として、筋力低下防止・転倒骨折予防を目指したフットケア教室、メンタルリハビリの為に趣味の教室、レクリエーションや口腔ケアを加えたりハ

ビリ教室を開催しています。この活動は、各支所の従来からの取り組みをベースに、メニューや活動の充実を目指しています。

次に障害者への支援活動です。市からの受託事業と連携し、3障害を対象とした相談からサービス提供までの総合的支援体制を目指しています。

心身障害者福祉の充実を図るため、支援費制度によるサービスに合わせ、精神障害者に対する支援活動である「精神障害者地域生活支援事業」の導入も予定しています。

この事業は、在宅障害者の心のケアを必要とする潜在的ニーズの掘り起こしと、これらの方々のQOLの向上、さらには退院予定者の地域生活を支援するものです。



バランス感覚（上）や腹筋の訓練

関係6町村の社協が合併し発足して9カ月余。市内全域に均一で質の高いサービスが提供できるよう、支所間の連携を密にし、職員が全員体制で活動を展開しています。

福祉施設 訪問

甲府・児童養護施設「めだかの学校」ジュニア 48年ぶりの新設、お年寄りと同居して交流



児童の集団活動

児童養護施設「めだかの学校」ジュニアは、県内5番目の児童養護施設として、今年2月1日に甲府市武田1丁目に開設したばかりの施設です。開設早々6人の3、4歳児が入校してスタートしました。

また3月1日に老人グループホーム「めだかの学校」シニアが認可され、1階、2階を児童に、3階を老人グループホームに利用し相互に交流を行っています。さらに3月下旬から、ハッピーキッズ（子育て支援団体）も加わり、めだかの子どもたちも午前中はハッピーキッズに行くのを楽しみにしているということです。

す。

「児童養護施設の新設は、本県では48年ぶりとも言われているわけですが、戦後、戦災孤児や遺児を養護してきた時代と違い、物質的には満たされている子供たちが児童虐待や育児放棄などにより、心の傷を負って入校して来るわけで、その育成には大変な心労を伴うものがある」と、山田一功理事長は話してくれました。

また1年の準備期間に職員を現場の研修も含め、数多くの場に出すことができ、研修を通じてこの仕事は決して甘いものでないことを職員自身が実感したということです。

最後に山田理事長は

「施設運営の基本理念は単純明快に『長所伸展』『現状肯定』である」と、語ってくれました。



「めだかの学校」の施設

施設概要

施設名 めだかの学校ジュニア
住所 〒400-0016 甲府市武田1-3-23
電話 055-255-3611
建物面積 295平方メートル

構造 鉄筋コンクリート3階建て（めだかの学校ジュニアは2階部分を使用）
部屋数と定員 4人部屋2部屋と2人部屋4部屋計16名



行動する社会福祉士へ

古屋 秀次



現在、全国では社会福祉士が約六万人、介護福祉士が四十一万人ほど登録されており、全国各地の福祉・医療の現場等で

私が故郷の山梨で福祉の仕事に就いたのは、今から二十五年ほど前になります。当時はノーマライゼーションという言葉が福祉業界でも少しずつ使われ始めたばかりで、どちらかというと個々の生活よりも集団処遇の方に重きが置かれていた時代でした。

私はその頃、福祉施設の職員として働いていましたが、そこに入っている方々の生活に対する疑問に加え、自分のやっていることは本当にこのままで良いのかという漠然とした不安感を持ちながら日々過ごしていました。

そんな時、「社会福祉士」及び「介護福祉士」という、福祉の世界にも新たな国家資格が出来たことを知り、自分を客観的に見詰め直す意味からも資格取得にチャレンジすることにしました。

活躍していません。山梨でも総計二百四十五人の社会福祉士が登録されていますが、日本社会福祉士会及び山梨県社会福祉士会という組織に入会している会員は、現在やっと百人を超えたところだと思います。全国的に見ますと、会員数では下位から一二を競う弱小支部ではありますが、その分、個々の会員の結びつきは強く、「顔の見える関係」を大切に、内容の濃い活動を行っています。

いま福祉や医療を取り巻く状況は、まさに変革の渦の中にあります。このような時代であればこそ、高齢者や障害者、児童など福祉施策の対象とされる人々の人権を尊重し、真に相手の立場に立った利用者本位のサービスを、地域に根ざしながら展開していく姿勢がますます重要になると思います。今後は資質向上に努めながら「行動する社会福祉士」を目指し、一層頑張っていきたいと思

主な活動内容としては、各種相談事業の開催の他、制度や専門技術をテーマとした研修会の実施、成年後見支援センターの運営や広報活動など精力的に取り組んでいます。

山梨ともしび基金への協力について
本基金は、県民の皆さまからの善意の寄付金を基金として造成し、民間社会福祉団体が行う在宅要援護者の福祉の向上を目的とする事業等に助成を行っています。民間の福祉活動が活発となっている中、安定した資金を援助し、福祉の輪を広げるために、さらに基金造成を考えています。本県の福祉活動のともしびを消すことのないよう、皆さまのなご一層のご協力をお願いいたします。★基金口座 山梨中央銀行 本店 普通預金 1877991 山梨県社会福祉協議会 常務理事 村松正彦 ■問い合わせ 山梨県社会福祉協議会 総務課 電話 055-254-8610

お知らせ

平成17年 介護支援専門員実務研修受講試験

- 日時 平成17年10月23日 (日) 10時開始
- 会場 山梨学院大学
- 受験申込書設置箇所 市役所、町村役場、市町村社会福祉協議会をはじめとする関係機関・団体で配布
- 申込受付時期 平成17年8月15日(月)～8月26日(金) (簡易書留による郵送のみ)
- 問い合わせ 山梨県社会福祉協議会 地域福祉課 電話055-254-9955(直通) 山梨県福祉保健部 長寿社会課 電話055-223-1455 (介護サービス振興担当)

福祉車両(車いす送迎車)の貸し出しについて

- 山梨県社会福祉協議会では、車椅子車両を貸し出しています。高齢者や障害者が積極的に社会参加できるよう、たくさんの方々の御利用をお待ちしております。
- 車両等 スズキワゴンR(軽自動車・オートマチック) 定員は健常者2名+後部座席に車いす利用者1名
- 利用者 県内在住者
- 利用日 祝祭日を除く月～金曜日の午前9時から午後4時30分の1日
- 利用料 無料・ただし燃料代は利用者負担
- 問い合わせ 山梨県社会福祉協議会 総務課 電話055-254-8610

介護技術講習会について

- 介護福祉士試験の実技は、今年度から介護技術講習と従来の実技試験との選択制に変わります。
- 筆記試験は従来通りですが、実技試験については、受験者はあらかじめ実技試験か介護技術講習のいずれかを選択し、介護技術講習を受講して修了した者には、実技試験を免除するというものです。
- 問い合わせ 社団法人日本介護福祉士養成施設協会 電話03-5512-4745 ホームページ <http://www.kaiyokyo.net/>

山梨ともしび基金への協力について

- 本基金は、県民の皆さまからの善意の寄付金を基金として造成し、民間社会福祉団体が行う在宅要援護者の福祉の向上を目的とする事業等に助成を行っています。民間の福祉活動が活発となっている中、安定した資金を援助し、福祉の輪を広げるために、さらに基金造成を考えています。本県の福祉活動のともしびを消すことのないよう、皆さまのなご一層のご協力をお願いいたします。★基金口座 山梨中央銀行 本店 普通預金 1877991 山梨県社会福祉協議会 常務理事 村松正彦 ■問い合わせ 山梨県社会福祉協議会 総務課 電話 055-254-8610